

平成29年 死亡災害発生状況

三重労働局

NO.	署別	発生日	業種	被災者		事故の型	起因物	発生状況
				職種	年齢(年代)			
1	津	2月	派遣業	運転手	70代	交通事故 (道路)	乗物	被災者は、送迎用バスを運転し、交代制勤務者を乗せ、派遣先事業場に向かう途中、国道165号下り線にて、中央分離帯に衝突し、死亡した。
2	四日市	4月	電気通信工事業	電工	30代	感電	電気設備	被災者は、学校敷地内で、6600V電線の支持ガイシの固定ボルトのナットの増し締め作業を行なうために高所作業車に乗り、高圧充電部付近で絶縁保護衣を着ていたときに感電し倒れた。
3	津	5月	その他の建設業	解体工	40代	飛来・落下	動力 運搬機	被災者他2名で設備の撤去工事中、パレットリフター(製品を上下する機械)を撤去するため、被災者はパレットリフター下部の空間(ピット内)に入り、昇降用モーターのチェーンを溶断していたところ、パレットリフターが下降し、同機械の隙間に挟まれ死亡した。
4	伊勢	6月	水産業	施設管理チーフ	40代	墜落・転落	動力 運搬機	被災者は、フォークリフトで魚のアラを岸壁沿いにあるゴミ捨て場へ運んでいたところ、フォークリフトごとコンクリートの岸壁から2.75メートル下の海底に転落し、フォークリフトと海底に挟まれ死亡した。
5	松阪	6月	卸売業	配達員	50代	交通事故 (道路)	動力 運搬機	被災者は、トラックを運転し配達をしていたところ、国道42号線において渋滞停止中のトラックに追突し、緊急搬送されたが翌日に死亡した。
6	津	6月	教育研究業	用務員	60代	交通事故 (道路)	乗物	被災者は、勤務先が契約しているガソリンスタンドにおいて、業務で使用する草刈機の混合油を買い、同所から自転車で事業場へ戻る途中、国道23号線西側の歩道を走行していたところ、信号及び横断歩道の無いT字路にて、国道に出ようとした乗用車にはねられたもの。事故の際、全身を強く打った被災者は、搬送先の病院にて翌日未明に死亡した。
7	津	7月	道路貨物運送業	運転手	40代	墜落・転落	動力 運搬機	被災者は、取引先事業場の倉庫内で、肥料用パン粉を輸送用ダンプの荷台に積込む作業をする際、高さ3.5m、幅0.3mの荷台枠上で、荷台を覆っていたシートを外す作業をしていたところ、地面に墜落し頭部を強打した。

平成29年 死亡災害発生状況

三重労働局

NO.	署別	発生月	業種	被災者		事故の型	起因物	発生状況
				職種	年齢(年代)			
8	熊野	7月	木材伐出業	伐出工	70代	転倒	環境等	被災者は、機械集材機の荷かけ作業を行っていたところ転倒し、腰ベルトから紐で下げていたチェーンソー用プラグソケットレンチのマイナスドライバー部分が左大腿部に突き刺さったと推定される。 同僚の労働者が、被災者に無線で連絡がとれないため、様子を見に行ったところ、あぐらをかくような状態で座り込み、呼吸、意識がなく、左大腿部から多量の出血がある状態で被災者は発見された。
9	松阪	8月	プラスチック製品製造業	運転手	60代	交通事故(道路)	動力運搬機	被災者は、4トントラックで片側2車線の国道の追い越し車線を走行中、後方から走行してきた別のトラックに追突され、外傷性ショックにより死亡した。
10	伊賀	8月	木材・木製品製造業	木工	50代	はさまれ・巻き込まれ	木材加工用機械	被災者は高周波ウェルター(木材を貼り合わせる加圧機械)で木材(3枚)の貼り合わせする作業中、両手操作式ボタンで起動後、下降してきたスライド部分に身体を挟まれた。 被災者は、同機械の前に倒れていたところを同僚に発見され、直ちに病院に搬送され治療を受けていたが、8月26日午前3時10分に死亡した。
11	四日市	1月	自動車小売業	営業(店長)	40代	その他	起因物無し	被災者は、事務所内の自分の机で事務作業に従事していたところ、突然「頭が痛い」と言葉を発した後、パソコンのキーボードに頭をつけ、そのまま右向きに傾き、頭から床に落ちた。その後、同年1月23日午前1時22分、くも膜下出血による死亡が確認された。
12	津	9月	警備業	警備	60代	交通事故(道路)	動力運搬機	被災者は、道路舗装工事のための交通誘導員として片側交互通行の車両誘導業務に従事し、アスファルトを運搬してきた10tダンプの通行案内をしていた際、当該ダンプとガードレールの間に挟まれ、11月1日に死亡した。
13	津	11月	その他の建設業	解体工	50代	墜落・転落	仮設物 建築物 構築物等	被災者は、建物内にある自動ラック倉庫の鉄骨・ダクト等をガス溶接機により解体していたところ、ラックの棚上から約10m下の床に墜落し、治療を受けたいたが、平成29年12月5日に死亡した。
14	伊勢	11月	その他の土木工事業	貨物自動車運転手	70代	交通事故(道路)	動力運搬機	被災者は、道路の除草作業を行うに際し、自らが運転していた貨物自動車(最大積載量2トン)を停車させた。 被災者は、刈り取った草を荷台に乗せようと運転席から降りたところ、貨物自動車が動き出したため止めようとしたが、ガードレールと当車との間に挟まれ死亡した。

平成29年 死亡災害発生状況

三重労働局

NO.	署別	発生月	業種	被災者		事故の型	起因物	発生状況
				職種	年齢(年代)			
15	熊野	12月	製材業	製材工	50代	墜落・転落	仮設物 建築物 構築物等	平成29年12月5日午後1時40分頃、被災者を含め4名の労働者がダクトの修繕及び清掃作業に従事していたところ、被災者がスレート葺き屋根を踏み抜いて、約5メートル下のコンクリート地面に墜落し、同日午後10時頃、死亡したものの。 歩み板の設置等の踏み抜き防止措置は講じられておらず、被災者は保護帽を着用していなかった。
16	津	11月	建築設備工事業	清掃工	20代	交通事故 (道路)	乗物	被災者ほか2名は、鈴鹿市にある店舗改装工事現場の清掃作業終了後、社用車で帰社途中、新名神高速トンネル内片側3車線の左側走行車線を走行していたところ、被災者の車がトラックに追突し、道路脇のトンネル内壁にぶつかり横転した。横転後、後方から右へ走行してきた乗用車に追突された。
17	津	11月	建築設備工事業	清掃工	10代	交通事故 (道路)	乗物	
18	津	11月	建築設備工事業	清掃工	20代	交通事故 (道路)	乗物	
19	伊勢	11月	旅館業	その他の事務員	60代	その他	起因物 無し	被災者は、常態として夜間帯のホテルの巡回、客対応等の業務に従事していたが、平成29年4月18日、自宅での食事中に橋出血を発症して突然倒れた。その後、発症から約7か月経過した平成29年11月19日死亡に至った。